

NOKAIDAI NOW

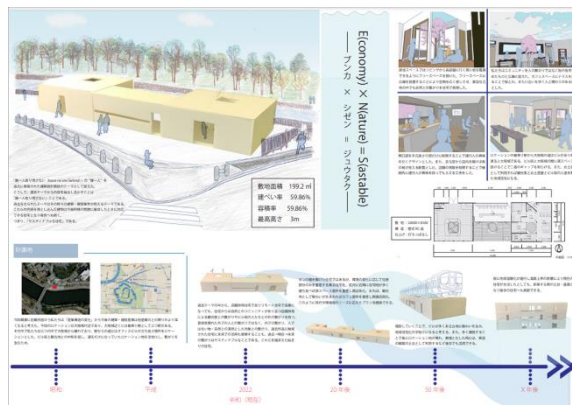
学生が入賞しました！

第5回 建築設計競技 テーマ「サステナブル住宅」(【主催(一社)実践教育訓練学会】)

2等 総合資格学院賞 受賞 伊東 准平さん・和田 歩さん

上位作品 加藤 来夢さん・吉田 千倅さん、吾郷 翔大さんも大健闘

(全員：建築施工システム技術科 2年生)



(伊東さん・和田さんの作品)



伊東 准平さん(左)のコメント

人との協力なしでは建築はできない

コンペのテーマを深く知るために、過去のテーマや優秀作品を読み込んで分析しました。その結果、新しい時代に対応できる、増減築可能な店舗兼住宅ができたと思います。

また、コンペにチームで参加したことで、分業体制で協力しないと建物は建てられないということを実感しました。就職し現場監督の道へ進んでも、他の人と協力していきたいです。

和田 歩さん(右)のコメント

伝わるように工夫する

サステナブル住宅というテーマから「水」や「川」を連想して、パネルではブルーを中心に使うようにしました。審査員にコンセプトが伝わるための工夫です。今回、ロケーションは大阪城周辺を想定していましたが、パネルに載せた地図のみでは伝わりにくいようです。大阪以外の人にもわかりやすいように伝える必要性を学びました。





(加藤さん・吉田さんの作品)

加藤 来夢さん(右)のコメント

手書きでコンセプトを伝える

サステナブル住宅というテーマから、竹を連想し、竹を組んで作っているオブジェからヒントを得て設計を考えていきました。外壁などすべて竹を組んでいる住宅なので、現実的ではありません。そのため、審査員にコンセプトが伝わるよう、パネルは温かい色使いを使用し、あえて手書きにこだわりました。場面に応じて、手書きとPCの両方を使い分けて伝えていきたいです。



吉田 千倅さん(左)のコメント

生活が見える設計

竹ひものお盆や、その断面図から着想しました。パネルでは、実際ご飯を食べたり、お風呂に入ったり、ベッドで寝ている様子が伝わるように温かみのある手書きで仕上げました。コピーを5枚とって、失敗してもいいようにしておいて作業しました。今後、就職先では、お客さんが、普段の生活が想像のしやすい図をサッと描いて出せるように相手の立場に立った対応をしたいと思います。



（吾郷さんの作品）

（吾郷 翔太さんのコメント）

古材を使うことでサステナビリティにつながる

日本の住宅で問題になっているスクラップアンドビルドという問題を解決できるよう、住宅の耐久年数を上げるように考え、古材を生かすアイデアを思いつきました。祖父の家業もあり古材の凄さを知っていたからです。

最も熟考したところは、アイデアを作業に落とし込むところです。反面、審査員へのアピールは、少しと弱かったかもしれないと思います。今後は、表現力・話し方・伝え方をわかりやすくしていきたいと思いました。また、就職先でもこの経験を生かしていきたいです。

コンクールについて

第5回 建築設計競技 テーマ「サステナブル住宅」（主催：一般社団法人 実践教育訓練学会）

詳しくは実践教育訓練学会のホームページをご確認ください。

NOKAIDAI NOW

学生が技能士検定に合格しました！

機械製図 CAD 作業 2級 民秋 優馬さん（生産機械システム技術科 2年）

電子機器組み立て作業 3級 田中 琳大さん（電子情報技術科 2年）

近畿職業能力開発大学校では、全技能士養成の一環として、学生に対して技能士検定の取得を目標とした、積極的な取り組みを実施しています。

取得された学生の合格証書を校長室にて授与いたしました。合格おめでとうございます。



（左：田中 琳大さん、中：北條校長、右：民秋 優馬さん）

NOKAIDAI NOW

技能五輪全国大会へ出場します！

電子機器組み立て 中橋 幹貴さん （電子情報技術科 2年）

第60回技能五輪全国大会 大阪府選手団 激励会が大阪府咲洲庁舎にて行われました。

近畿能開大からは電子情報科の中橋幹貴さんが大阪府選手団に選抜されています。

大会でのご健闘をお祈りします。



第60回技能五輪全国大会

令和4年11月4日（金）～11月7日（月）

千葉県幕張メッセにて開催

詳細については、中央職業能力開発協会 ホームページをご確認ください。

NOKAIDAI NOW

★カンボジア指導員研修★

11月14日（月）から2週間、カンボジアの職業訓練校NTTI、NPIC、PPIの3校の指導員8名が本校で研修していました。

チョムリアップ・スオ （こんにちは！）



A 棟前での記念撮影



電子情報技術科



住居環境科

開講式の後、校内見学を行いました。皆さん、スマホで撮影しながら、説明に熱心に耳を傾けていました

NOKAIDAI NOW

学生が技能検定に合格しました！

電子機器組み立て作業 2級 橘 享汰さん（生産電子情報システム技術科 1年）

電子機器組み立て作業 2級 寺田 吉宏さん（生産電気システム技術科 1年）

電子機器組み立て作業 2級 濱野 栞太さん（生産電子情報システム技術科 1年）

近畿職業能力開発大学校では、全技能士養成の一環として、学生に対して技能検定の取得を目標とした、積極的な取り組みを実施しています。

取得された学生の合格証書を視聴覚室にて授与いたしました。合格おめでとうございます。



（左から：庄林先生、濱野 栞太さん、橘 享汰さん、寺田 吉宏さん、北條校長）

NOKAIDAI NOW

2022 年度開発課題実習 動作完了発表会を行いました！

専門課程及び応用課程で学んだ知識や技術を活かして、製品の企画・開発を学びます。

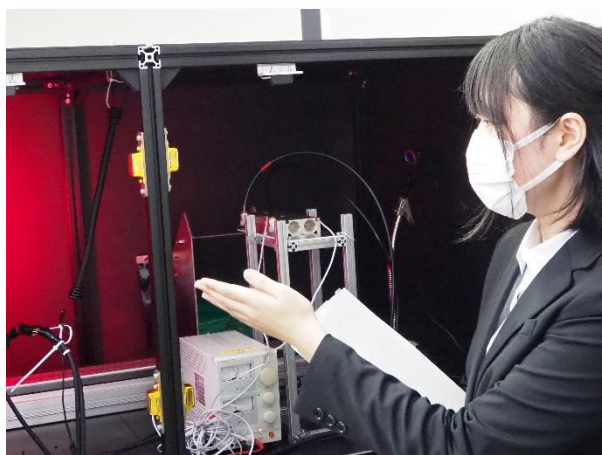
特に装置の構造やメカニズムの設計、加工、組み立て、検証を担当します。

応用課程の最終学年に 1 年間かけて取り組んだ集大成です。

Gr.1：自走型工程間搬送システムの開発



Gr.2：鋳物部品の種別判別および仕分け装置の開発



装置内部の説明。



校長先生の質問に丁寧に回答しています。

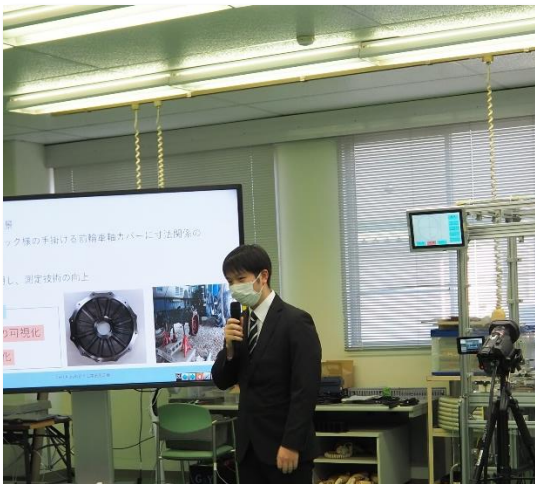
Gr.3：ロボットを用いたギアケース製造支援システムの開発



Gr.4：農業機械の電動化



Gr.5：Cast Alloy の形状寸法精密測定機の開発



近畿ポリテクビジョン 2023 について

2月17日（金）と18日（土）に本校で行います。

近畿ポリテクビジョンとは？

近畿ブロックの職業能力開発大学校における教育訓練の現状・水準を一般公開する研究発表会です。学生や職員等による研究開発の発表・作品展示等を通じて、段階的・体系的な教育訓練の重要性について広く普及することを目的として実施しています。

NOKAIDAI NOW

近畿ポリテックビジョン2023を3年ぶりに開催しました！

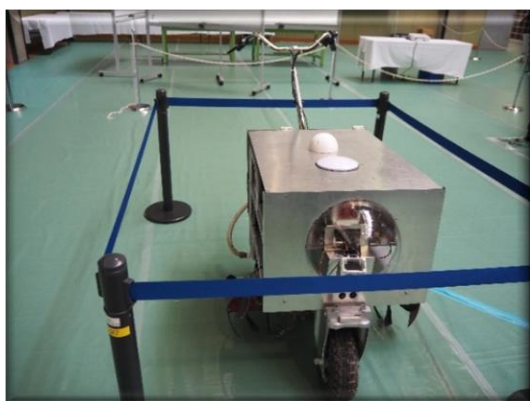
開催日 2月17日（金）～18日（土）

主催 近畿職業能力開発大学校 滋賀職業能力開発短期大学校
京都職業能力開発短期大学校 港湾職業能力開発短期大学校神戸校

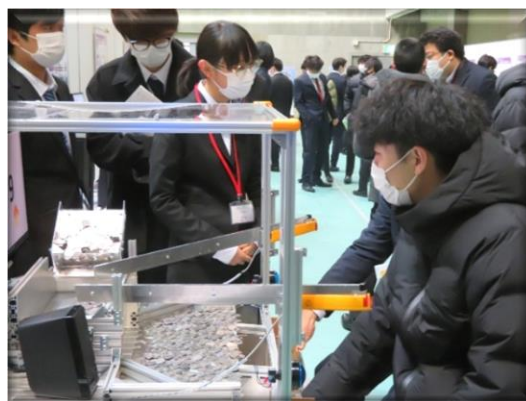
◇ 特別講演を株式会社 HCI 代表取締役社長 奥山 浩司氏に行っていました。



◇ 作品展示



電動化された耕運機の展示



メダルゲームを体験する学生



竹灯籠の展示

◇ 発 表



専門課程総合制作実習発表



応用課程開発課題発表

◇ 表 彰

最優秀発表賞 応用課程グループ

「鋳物部品の種別判別および仕分け装置の開発」

生産電子情報システム技術科 寺井 栞

「木材の需要拡大に向けた省労務型合理化木質構造建築物の開発」

建築施工システム技術科 岸川 拓未

最優秀発表賞 専門課程 A グループ

「メダルゲームの製作」 電気エネルギー制御科 米田 侑加

最優秀発表賞 専門課程 B グループ

「ガゼボの制作」 住居環境科 山本 翔太

最優秀作品賞 応用課程グループ

「農業機械の電動化」

最優秀作品賞 専門課程 A グループ

「メダルゲームの製作」 電気エネルギー制御科

最優秀作品賞 専門課程 B グループ

「竹の強度特性と竹灯籠の製作・施工」 滋賀職業能力開発短期大学校 住居環境科

3 校合同競技 こま大会 こま相撲部門優勝

滋賀職業能力開発短期大学校 生産技術科 滋賀 B チーム

長村 駿介 平尾 博貴 谷口 翔哉

3 校合同競技 こま大会 タイムトライアル部門優勝

滋賀職業能力開発短期大学校 生産技術科 滋賀 A チーム

木野 剛 齋藤 佑哉 三品 龍星

3 校合同競技 ライントレース大会 優勝

滋賀職業能力開発短期大学校 電子情報技術科 チーム名 wolks

辰巳 悠雅 細見 浩平

受賞されたみなさん、おめでとうございます。来年も素晴らしい作品、発表を期待しています。